

子どもの本だな 10

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

チムとゆうかなせんちょうさん

エドワード・アーディゾーニぶん・え

せたていじやく (福音館書店)

海岸の家に暮らすチムは、船乗りになりたくてたまりません。船乗りをしていたおじさんに帆綱の結び方を教わり航海の話を書き、憧れを膨らませていました。ある日、チムは沖に停泊中の汽船に隠れ、船が走りだしてから姿を現しました。ただ乗りをしたチムは、甲板掃除をさせられ疲れ切りますが、それでもすぐに船の暮らしになれ、いつも喜んで働き、コックや船長にも気に入られました。ところがある時、船は嵐にまきこまれ、チムと船長だけが船に残されました。

ペン画に落ち着いた色調の絵から、様々な表情を変える海の冒険の緊張が伝わります。船長と二人荒れくるう海から救出されて、家に帰るチムは喜びにあふれています。読んでもらえば五歳くらいから楽しめます。(片木)

ふたりのロツテ エーリヒ・ケストナー作

池田香代子訳 (岩波書店)

夏休み、林間学校に来ていたルイーゼは、自分にうりふたつのロツテという女の子に会いました。違う所と言えば、ルイーゼは元気いっぱい長い巻き毛、ロツテはまじめでおとなしくきっちり編んだおさげ、というくらいでした。二人はすぐに仲良くなって自分たちのことを話すうち、誕生日も生まれた場所も同じで、ルイーゼは父しか、ロツテは母しかいないということが分かりました。二人は幼い時に、別れた両親に別々に引き取られた双子の姉妹だったのです。二人は家族をもう一度ひとつにするため、お互いの事を教え合い、入れ替わってそれぞれの家に帰りました。

仲良しの犬にばれそうになったり、大人しいはずのロツテがいじめっ子をやっつけたり、事件が次々と起こります。見た目は変わらないのに、性格が正反対になって帰ってきた二人が徐々に成長していくことで、両親や周りの人たちも変わっていく様子がユーモラスに描かれています。家族四人に訪れる幸せな結末に大満足です。(池之上)

地下水

種類が変わったのか、最近の瓜は幼い頃に食べていたものより、ぐんと甘くなった。呼び方も、ただの瓜ではなく、網干メロンだのプリンスメロンだのになった。

瓜の時期だからと、五歳の子どもたちに「うりひめ」というおはなしを語ることにした。子どもたちの前に座ってはじめて、「この子たちは瓜を知っているのか？」という疑問が浮かんだ。瓜を知っているか聞いたところ、ほとんどの子が知らないと言った。知っていると言った数人の子のなかからは、「冷凍庫に入っている。」と私には信じがたい言葉が出てきた。川で洗濯をしているおばあさんのもとに流れてきた瓜から女の子が出てきて……というおはなしに、子どもたちは「桃太郎みたい。」と隣の子と話していた。瓜にしても桃にしても、実物は片手に収まる大きさ。そうと知ってはいても、想像では、川上から流れてくる瓜や桃は、スイカくらい大きなものを描いている。結局、瓜がどんなものかどんな大きさなのかを知っているが、知っていないが、このおはなしを聞くには関係ないか、と思った。ただ、瓜を知らない子どもたちの想像のなかで、どんなものが瓜として流れてくるのだろうかに興味深い。

(竹内)

『ドリトル先生航海記』 ヒュー・ロフティング著

福岡 伸一 訳 新潮社 380 頁 2014 年 3 月刊 1,600 円 (請求記号) F17

貧しい靴職人の息子トミーは、動物の言葉を話せるドリトル先生と出会い、先生や動物たちとともに航海に出ることになった。行き先はブラジルの近海に浮かぶクモサル島。その島で、インディアンの博物学者、ロング・アローが行方不明になっているという。

島の近くまで来た時、大嵐で船が難破、トミーは仲間と離ればなれになってしまう。しかし、先生から頼まれて捜索にあたった海ツバメやイルカに助けられ、無事みんなと合流し、目的の島にたどりついた。

島を探索中、珍しい大型カブトムシを捕まえてみると、足に枯葉の手紙がくくりつけてあった。その手紙は、ロング・アローが書いたもので、落石のため、何人かのインディアンとともに洞穴に閉じ込められているらしい。先生たちはカブトムシを歩かせてその後を追ひ、洞穴を発見、インディアンたちを救出した。

その後先生は、火を知らない村人たちに火をおこす方法を教え、病人を治療し、対立する部族を追い払い、数々の奇跡をおこした偉大な人物として、島の王に選ばれてしまう。イギリスに帰って博物学を研究したいと思いつつも、責任感の強い先生は、下水設備やゴミの処理、道路や水車の建設と、王としての役目を精力的にこなしていく。やがて半年が過ぎ、島から抜け出すチャンスが訪れた…。

トミーの一人称で語られた、児童文学の古典「ドリトル先生シリーズ」の第2巻目。少年時代、トミーになりきってシリーズを楽しんだという訳者は、今回の新訳にあたって、先生を少し軽やかにイメージしたという。先生の寛大さ、ユーモア、生き物全般への深い愛情が、随所に感じられる。もう一度、シリーズ全12巻を読み返してみたくなった。

(池田)

夏休み特別おはなしの時間 □シアの夕べ

8月22日(金)

6時から 4歳以上大人まで
6時30分から 中学生以上大人まで

プログラム

- 1回目 マーシャとくま、ババヤガーの白い鳥
 - 2回目 魔法の馬、海の王とかしこいワシリーサ
- 親子で入れます。時間に遅れないように来て下さい。

8月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月・9月の移動図書館(いずれも木曜日です)

8月	9月	10:30 ~11:00	11:10 ~11:40	14:30 ~15:00	15:10 ~15:40	16:00 ~16:30
7日	11日	塚森 公民館		福地 三反長 地域内	米田 公会堂	竹広南 公民館
14日	18日	岩見構下 公民館	岩見構上 公会堂	原池団地 公民館	山田 掲示板 前	原 太田東地 区農村交 流センター
21日	25日	広坂 公民館	上太田 公民館	沖代 地域内	吉福 公民館	太子ニ ュータ ウン 公民館

9月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

カレンダーの×印は休館日です。開館は10時から6時まで。金曜日は午後8時まで開館しています。

